

講評

本公募では、現在遊休地となっている市有地を活用した、密集市街地等における関係人口増加施策検討のための社会実験を行う事業者を求めた。

公募結果、1事業者の応募があった。

事業実施事業者として選考した受付No. 1の事業者は、近年のトレンドでもあり、初心者でも容易に参画可能なサービス付きの高付加価値な貸農園サービスを導入して域内外から定期的に人を呼び込む計画を示した。また、利用者のみならず見学者も参加可能な農産物に係るイベントを企画するなど、関係人口増加が期待できる計画であった。

さらには、将来的ではあるが、事業拡大時に周辺の空家・空地を活用するなど、直接的な空家・空地対策も盛り込まれており、神戸市の求めに十分応じる事業計画であった。

令和3年12月16日

密集市街地内市有地を活用した社会実験実施事業
事業者公募に係る事業者選考委員会
委員長 磯兼 一生